

学校だより



令和5(2023)年9月1日

尼崎市立あまよう特別支援学校

あかるく まえをむいて よろこび うまれる

No. 6

2学期も、元気に、色々なことにチャレンジしよう!!

いよいよ2学期が始まりました。今年の夏休みもとても暑い日が続きましたが、子供たち、保護者の皆様も元気に過ごされたでしょうか。また、お盆には兵庫県に台風が直撃しましたが、大丈夫だったでしょうか。

今年の夏は、新型コロナウイルスが5類になり、観光地に大勢の人が訪れている様子がテレビなどで紹介されていましたね。あまようでも、田舎に帰った人、観光に出かけた人、お家で家族とゆっくり過ごした人、様々な過ごし方をされたと思います。クラスのお友だちや先生方と、夏休みの様子をたくさんお話ししてほしいと思います。

まだまだ暑い日が続いていますが、健康にはくれぐれも注意して、2学期も子供たちが生き生きと、笑顔いっぱい色々なことにチャレンジしてくれること期待しています。また、充実した学校生活が送れるよう、教職員一同、精一杯、指導・支援を行ってまいりますので、保護者の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

高等部自立活動学習会 7/24,25,26 小・中学部自立活動学習会 8/22,23,24

高等部6名(外部5名、校内1名)、小・中学部10名(外部9名、校内1名)の講師(スーパーバイザー)にご指導いただきました。

それぞれの課題に一生懸命取り組む姿が見られ、あちこちから、お互いの頑張りを励ましたり、喜んだりする声が聞こえ、とても心地良かったです。真剣な表情や満足した表情などが見られ、心身ともに充実した学習会となりました。また、実技を中心とした保護者研修も実施しました。ご参加くださいました保護者の皆様ありがとうございました。

学んだことを2学期以降の学習につなげていきたいと思います。

今年度も特別支援学校のセンター的役割の一貫として、7月27、28日には、市内の肢体不自由学級教員向け研修会を、7月28日、8月7日には、通常学級の先生も含めた全教職員を対象とした特別支援教育研修会を実施しました。大勢の先生方の参加があり、一緒に学ぶことができました。



高等部自立活動学習会



小・中学部自立活動学習会



保護者研修(小学部)

兵庫県の肢体不自由学校校長会の主催の連合心理療育キャンプが、あまよう特別支援学校を会場に実施されました。

昭和46(1971)年に第1回が実施された歴史あるキャンプです。今回が『第50回』の記念キャンプで、あまよう特別支援学校が担当として実施しました。コロナ前は3泊4日でしたが、今回は日帰り(子供と保護者3日、教員4日)で、県内の肢体不自由学校から、希望する児童生徒、きょうだい、保護者、先生たち130名ほどが集まり、動法学習を中心として様々なことを学んだり体験したりしました。本校からも5名が、保護者、きょうだいと一緒に参加してくれました。久しぶりの実施でしたが、参加者から、とても良い体験ができた、来年も参加したいなどの感想が聞かれ、充実したキャンプになりました。関わってくださった全ての皆さまに感謝いたします。



お知らせ

*介助員として、野木みはるさんが、8月18日付で着任されました。